小倉２歳Ｓ予想資料（Track Bias Index分析）

予想における条件の検討を行うにあたり、馬場差の確認を行うため、馬場差指数（TBI）を利用する。
なお、TBIはTrack Bias Indexの略で、HTBI（横軸（Horizonal）の馬場差指数）とVTBI（縦軸（Vertical）の馬場差指数）とに分けて考えている。HTBIは外を回した人気薄の馬が上位に来ていれば来ているほど数値が高くなるという指数であり、VTBIは後方から追いこんだ人気薄の馬が上位に来ていれば来ているほど数値が高くなるという指数である。

★予想レースでの各TBIと、前日及び当日の芝レース（サンプル）で把握できる各TBIの比較表

西暦	優勝馬	予想レースTBI		予想時TBI（当日）		予想時TBI（前日）		ｻﾝﾌﾟﾙ（当日1）		ｻﾝﾌﾟﾙ（当日2）		ｻﾝﾌﾟﾙ（前日1）		ｻﾝﾌﾟﾙ（前日2）		ｻﾝﾌﾟﾙ（前日3）		ｻﾝﾌﾟﾙ（前日4）		好走馬BPR			人気	馬場状態	
		HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	HTBI	VTBI	1着	2着	3着		当日	前日
2004	コスモヴァレンチ	264.0	20.9	127.0	57.3	146.7	74.3	64.8	38.1	189.3	76.6	188.2	88.6	206.7	78.6	105.3	69.9	40.0	51.0	5	1	3	④⑥③	良	良
2005	アルーリングボイス	201.3	40.3	92.2	64.0	157.9	71.6	28.4	77.0	156.0	50.9	118.7	56.0	309.1	59.3	194.8	83.9	121.1	89.2	1	3	1	②⑤①	良	良
2006	アストンマーチャン	103.5	42.7	35.7	24.2	171.0	54.7	35.7	24.2			96.9	65.8	231.9	26.9	166.5	43.5	175.5	112.1	3	1	1	③⑤④	良	良
2007	マルブツイースター	162.6	61.0	194.8	49.1	134.8	44.3	158.7	70.8	230.9	27.5	198.1	70.8	147.6	43.1	95.5	44.9	121.9	43.7	1	1	5	⑤⑥①	良	稍重→良
2008	デグラーティア	41.1	56.5	53.1	54.1	103.1	43.2	80.9	57.5	25.3	50.8	100.0	58.8	100.3	21.4	135.1	62.7	105.9	27.5	5	3	1	③⑧①	良	良
2009	ジュエルオブナイル	278.0	34.4	72.6	31.7	160.6	59.5	42.9	28.5	102.3	35.0	154.7	60.9	100.8	58.1	235.6	53.4	166.5	115.5	1	3	1	②⑤④	良	良
2010	ブラウンワイルド	49.4	80.9	82.7	58.9	55.5	42.6	82.7	58.9			56.3	42.5	51.7	42.8	156.0	68.1	54.7	26.5	5	1	3	①②⑨	良	良
2011	エピセアローム	276.4	133.1	78.9	44.5	141.5	83.2	150.6	73.2	7.2	15.8	206.4	134.1	81.1	64.5	141.3	39.5	141.6	101.9	1	1	5	②①⑫	稍重	良
2012	マイネルエテルネル	166.0	81.8	148.6	109.2	128.1	91.1	70.2	39.2	226.9	179.3	167.7	101.3	140.0	82.1	25.3	64.4	116.1	100.1	1	3	3	②⑥⑦	良	良
2013	ホウライアキコ	-22.4	55.9	51.0	109.1	18.5	82.7	84.2	106.7	17.8	111.5	17.6	216.4	-8.5	113.3	19.3	52.1	44.1	39.0	1	1	差	②①③	重	不良→重
2014				#DIV/0!	#DIV/0!	69.9	41.1					3.2	16.6	98.5	44.3	41.3	38.0	105.3	83.2						良

★TBIとバイアス、色の意味

色	横のバイアス	HTBI
	極端な外有利	165～
	外有利	105～165未満
	フラット	60～105未満
	デフォルト	30～60未満
	内有利	15～30未満
	極端な内有利	15未満

色	縦のバイアス	VTBI
	極端な後方有利	120～
	後方有利	90～120未満
	フラット	60～90未満
	デフォルト	30～60未満
	前方有利	15～30未満
	極端な前方有利	15未満

★当レースの傾向及び今年の展望

多くの年で横のバイアスは外有利、かつ縦のバイアスはやや前有利となっている。小倉２歳Sは基本的に、外枠の先行馬を狙うのがセオリーであるが、これはTBIでも明らかとなった。ほとんどがBPR１～３馬であることにも注目したい。平坦かつ直線の短いコース設定であること、特に快速馬がこのレースを目標とするため、究極のスピード勝負となっていることがよくわかる（BPRが差しより後方で馬券に絡んだのは2013年のラブリープラネットのみ）。TBIは前日のものでも傾向が変わっていないので、前日競馬終了後に予想の結論を出すことが可能。
2014年は横のバイアスはフラット、縦のバイアスはデフォルトと算出されるが、土曜日最後の1200m戦ではHTBIが3.2まで下がっており、また、過去の傾向では、前日のHTBIがフラットより内有利の場合、内枠馬の好走が目立っている（2008年2着コウエイハート、3着ツルマルジャパン、4着シルクナデシコ、2010年2着シゲルキョクチョウ、3着スギノエンデバー、4着トキノゲンジ、5着テイエムターゲット）ことから、内を捌きそうな馬を加点すべきと考える。

★各TBI算出における概要

1. 前日の芝レース（ただし、1200m～2000mの3歳未勝利戦以上で、出走頭数が10頭以上いるレース）を直近時点に近いものから優先して、最大4レースをサンプルとする。
2. サンプルレースにおいて、展開、1～5着馬の人気と着順から算出した数値に、4角の位置取りと3角通過順位に係る指定係数を掛けてTBIを算出する。
3. サンプルレースの各TBIのうち、最大値と最小値を除いたレースの各TBIの平均値を予想時各TBI（前日）とする。ただし、サンプルレースが2つ以下の場合はその平均とする。
4. 当日の芝レース（ただし、1200m～2000mの3歳未勝利戦以上で、出走頭数が10頭以上いる予想対象Rの2つ前までのレース）を直近時点に近いものから優先して最大2レースを抽出（ただし、6R以降のレースがない場合は、予想対象Rの直前のレースを含める）。
5. 当日のサンプルレースの平均値を予想時各TBI（当日）とする。

馬流天星スカイポット　平成26年9月6日